

# 時代を切り開く企業家育成塾

～マーケティングとイノベーションの企業家精神を育てるマネジメントスクール～  
(企業家とは変化を受け入れ危機を機会にする者である「イノベーションと企業家精神」P・F・ドラッカー)

塾頭  
今岡善次郎



## 特色

1. P・F・ドラッカーのフレームワークでものづくり日本の思想と手法で専門家をイノベーターに変身する企業家を育てます
2. マネジメント教育の基礎とともに何をすべきかどうすればいいかの答えを探すワークショップや個別コーチングで一緒に考えます
3. マネジメント教育の「文」と実戦の「武」の文武両道で実技と理論のバランスが取れた人材を養成します
4. 専門職教育(財務・法務・労務・人事・技能)ではなく、顧客、社会、部門横断(SCM)の俯瞰的視野をもつ企業家の感性と知識と手法を学べます
5. 社会人向けMOT、MBA、ドラッカー塾の講師やOBOGの人脈の経験豊富な講師陣によるカリキュラム&コーチングを用意します
6. 希望者には別途実費による交流会で人脈を広げる場を用意します

経営者、後継者、幹部の企業家としての  
総合力を養います

# マネジメント教育カリキュラム構成：思想&手法

「イノベーションと企業家精神」(P・F・ドラッカー)を生み出す原理と手法

ドラッカー・フレームワーク	人間の器官のメタファー	ヘンリー・ミンツバーグ	ドメイン別テーマ事例
精神	心 右脳 社会 統合 生態系	アート	企業と社会との繋がり・統合、企業理念、企業風土、三方よし近江商法、先義後利、五輪の書の兵法、役割と位置づけ、人間学、マーケティング
戦略	頭 左脳 個人 分析	サイエンス	戦略思考、問題定義と問題解決、帰納法演繹法、イノベーション、TOC(制約理論)、兵法、欧米思想と日本的思想の統合
実戦	身体 手足 組織 時間 連携 流れ	クラフト	プロジェクトマネジメント(手法と事例)、サプライチェーンマネジメント、ものづくり手法、ひとつづくり健康づくり手法、コーチングメソッド、介護・医療、会計、知財

## モノづくり革新の **SCM** ③

### ◆ 21世紀モノづくり日本のSCM ◆

1980年代から90年代の20世紀末には、日本のモノづくり経営が世界で注目された。だが、その後のバブル崩壊で日本経済が低迷した。日本の経営への自虐的批判が噴出し、また、モノづくりの現場が海外に移転した。爾来、日本の経営の底力が弱まっているように見える。

しかし、この時代にトヨタ式経営を研究したエリヤフ・ゴールドラット博士が、ベストセラー『サ・ゴール』を書いた。その書にサプライチェーンマネジメント(SCM)の基礎理論「TOC(制約理論)」が示され、筆者など何人かの専門家によって、日本に紹介された。

筆者は、これをきっかけにトヨタ式経営を研究し大野耐一氏から豊田綱頭・豊田佐吉の思想、遡って二宮尊徳の思想、江戸時代の「三方よし」の近江商法、その元を創った三河武士出身の僧侶・鈴木正三の思想にたどり着いた。

一方、戦後のGMへのコンサルティングから「会社とは何か」を書いて製造業マネジメントの本質を抽出したピーター・F・ドラッカーに注目して、モノづくりの中にマネジメントの本質があると確信した。

ドラッカーは企業や政治、一人ひとりの人生までにいたる俯瞰(ふかみ)的なマネジメントを発明した。同様、日本のモノづくりは遺文文化を反映した古事記の物語を源流に、社会を生命体として一体化した「ひとつづくり、ひとつづくり、ひとつづくりに」を統合するマネジメント思想である。



21世紀ものづくり日本代表取締役

今岡 善次郎

生命現象が流れであるように、SCMも組織機能を横断したネットワーク連携でモノやカネの流れに焦点を当てる。生命体が「心と頭と身体」でモデル化できるように、SCMとしての経営モデルも「精神・戦略・実戦」で体系化する。

モノづくりが材料などの資源を顧客価値に変換する仕事の連鎖としてモデル化できるように、コトづくりも情報資源を顧客価値であるサービスに変換するネットワークタスクの連鎖でモデル化する。

生命、あるいは生態系として体系化するドラッカーのマネジメントは、日本的な思想に近い。「21世紀モノづくり日本の手法」としてSCMを考えたい。

「精神・戦略・実戦」体系化

クラフト(身体)実戦

1. 社会生態学者と自称したドラッカーは社会組織は人と同じ生命でありマネジメントは個人、組織、社会の健全な秩序を維持することであるとした(利益より先に世のため人のため)
2. 精神と戦略と実戦は心と頭と身体の生命のメタファーでなりたつ(総合力)
3. 現代のドラッカーと言われているヘンリーミンツバーグもそれに相当するアート、サイエンス、クラフトのバランスがマネジメント教育に必要なとした
4. 実践をベースとする三つのジャンルから古今東西の思想と手法を選択する

## ドメイン別講義テーマと講師陣(仮) 1/2

後期以降に備えて下記テーマ・講師以外にも多くの候補が待機されています。受講者のニーズ、講師の都合により見直し企業別にカスタマイズします。

ドメイン	講義	内容	講師
アート (社会、心、精神)	ものづくり日本の進化と世界への影響	日本のものづくりが果たした世界経済貢献、産業界との共同研究、回転体力学の貢献	古川勇二 職業能力開発総合大学校校長、元都立大学工学部長、東京農工大学MOT研究科長
	エコシステムとしてのマネジメント体系	ドラッカー、ミンツバーク、日本的経営に共通する社会生態系思想を学ぶ	今岡善次郎(MN21代表、法政大学・元東京農工大MOT、元多摩大学大学院教員)
	「三方良し」の近江商法とドラッカー	日本的経営の原点、近江商法の歴史とその思想、ドラッカーの原点	北村和敏(日本経営倫理士協会理事、大塚製薬工場、ドラッカー学会総合実務委員)
	日本人と日本的経営の強み	江戸時代と明治以降の日本人の比較から見る現代への強みの生かし方	石川泰弘(元横浜ゴム理事技師長、工学博士)
	インテグレーションマネジメント	現実には専門分野別に起こらない問題解決はインテグレーションが鍵	橋本忠夫(公益財団法人育志会専務理事、元多摩大学大学院研究科長、元サントリ(株)取締役、工学博士)
	歴史にみる組織・社会・技術の統合	ビジネスから社会・歴史にみる統合に言語が貢献したコミュニケーションツール	坂巻祐三(元沖電気エンタープライズカンパニー社長)
	9つのタイプで自分を知る性格心理学「エニアグラム」	生まれながらに持つタイプ別の無意識なエネルギーを知り、スムーズな人間関係を築く要因を解き明かす	橋本淳一郎プロビティコンサルティング人材育成事業部長、元富士ゼロックス総合教育研究所)
	理念がつくる「いい会社」	理念の概念、大切さに加え、どのように経営に活かしていくか事例を交えて紹介	青木篤実(「いい会社」実行委員会所属、企業理念研究家)
サイエンス (論理、頭、戦略)	楽しく働くための五段階思考法	個人の能力発揮や目標実現を妨げているメンタルブロックの発見、モチベーション向上、対処などにも役立つ思考法	大江亜紀香(コア・クリエーション代表、コーチング)
	ドラッカー・弁証法・帰納法演繹法、梅棹忠雄、川喜多二郎	正しい答えより正しい問いから現場観察を経て成果を上げるドラッカー思想と日本の知的生産技術の共通思想	今岡善次郎(MN21代表、法政大学・元東京農工大MOT、元多摩大学大学院教員)
	戦争論から導く経営戦略	孫子の兵法、ランチェスター戦略、ボイド大佐のOODA	今岡善次郎(MN21代表、法政大学・元東京農工大MOT、元多摩大学大学院教員)
	大野耐一とトヨタのイノベーション戦略	TOCやリーン生産など世界の製造システムのパラダイムシフトの原点、大野耐一の口癖	今岡善次郎(MN21代表、法政大学・元東京農工大MOT、元多摩大学大学院教員)
	TOC(制約理論)の思考プロセス	複雑性・不確定性・対立の現実を論理的思考プロセスで経営改善する	石田忠由(現在バリューネットワーク代表、日本TOC協会理事長・前職日本能率協会)
	ITとイノベーション	野中郁次郎SECIモデル、川喜多二郎・根岸博士の発想法の原理とIT活用	加藤美治(富士通、フジツウウエイ推進室)
	品質工学による経営システム設計論	品質は検査ではなく、製造現場と使用段階での状況を考慮した設計思想が必要	今岡善次郎(MN21代表、法政大学・元東京農工大MOT、元多摩大学大学院教員)
	西洋と東洋の論理統合	テトラレンマという東洋論理を読み解き、西洋論理との統合による新しい経営戦略のあり方を解説する	八木橋 英男(潜在能力活用コンサルタント株式会社M代表、元興銀システム開発部長、産業カウンセラー、キャリアコンサルタント技能士)

## ドメイン別講義テーマと講師陣(仮) 2/2

後期以降に備えて下記テーマ・講師以外にも多くの候補が待機されています。受講者のニーズ、講師の都合により見直し企業別にカスタマイズします。

ドメイン	講義	内容	講師
(行動・身体・実戦)	5段階プロジェクトマネジメント工程	トヨタの大野耐一、CCPMのゴールドドラット博士、W型発想法の川喜多二郎等から導く成果を上げるプロジェクトマネジメント手法	今岡善次郎(MN21代表、法政大学・元東京農工大MOT、元多摩大学大学院教員)
	ものづくり現場作業改善	金型生産リードタイム短縮、回転体の芯ブレ自動バランス装置発明まで	山本博明(オートバランサー発明者)、吉原且滋(ヨシテック)
	ITを活かしたSCM改革とイノベーションリーダーの役割	東工大ストラテジックSCMでの講演内容(~JFEスチールの挑戦~JFE統合の中で考え実行してきたことをベースにリーダーの役割を論じる)とイノベーション・リーダーの役割	菊川裕幸(元JFEシステム社長、相談役を歴任)
	地域活性化プロジェクト事例と成功法則	政官学再生エネルギー開発プロジェクト他	野地英昭(オムロン、東京農工大学講師、工学博士)
	日常業務(仕事、作業)から飛躍するプロジェクトマネジメント	事業を変革する、新規事業を行う、日常業務からの飛躍する方法論。対象が大型化・複雑化・長期化する中で、改革への課題を解決する大型プログラムマネジメントの概説	光藤昭男(PMAJ理事長、東北大学、明治大学、北陸先端科学技術大学・各大学院非常勤/兼任講師、荏原製作所元取締役常務執行役員、Tokyo-Tech-ME、MIT-MOT修了)
	ものづくり技法の活用ノウハウとやる気醸成のコツ	国内25年、海外30年の経験から得た現場カイゼンから経営戦略までの実践知とやる気醸成のコツを体系的に紹介	鈴木甫(IPIものづくり革新実践塾代表、技術士(経営工学)、国際経営コンサルタント元新日鉄)
	日本のものづくり知のすり合わせ	工場現場に社長や営業、本社管理部門、研究開発一同介して現物見て改善する	柿内幸夫(改善コンサルタント、元日産、スタンフォードMBA)
	MGとTOCスループット会計	会計維新宣言、戦略会計、MG(マネジメントゲーム)、TOC経営	相馬裕晃(戦略会計MGインストラクター)
	CCPM(クリティカルチェーンプロジェクトマネジメント)	ゴールドドラット博士の経営思想と実践的プロジェクトマネジメント、	工藤 崇(株ビーイングTOC研究所シニアコンサルタント)、今岡善次郎
	2図4段階式財務分析法	財務分析を定型フォーム化することで誰でも容易に企業分析が可能となるメソッドの紹介	木幡幸弘(公認会計士、東京農工大学工学府産業技術専攻教授)
	ビジネスモデルに基づく知財戦略の展開	ビジネスモデルをサポートする知的財産活動を、三位一体で進めていくに当たっての具体的方法論について学ぶ	鶴見 隆((株)戦略データベース研究所代表、元旭化成知財部長、元農工大MOT教授)
	食品開発と地域再生	健康や環境を考慮して農業と食品産業の現状を観察してあるべき事業の方向性を語る	門田直明(食品事業開発コンサルタント、元高知大学客員教授、元大塚食品マネージャー)
	製品開発マネジメント	プリンター組み込みソフトウェア開発における要求開発とSEの役割分担のマネジメント	馬場 圭三(リコー IW開発本部 AP開発センター 第四開発室 室長)
	ベストインクラスのものづくり技法	QFD/TRIZ/品質工学を駆使する優良企業に学ぶ最新の設計開発の手法とプロジェクトの進め方	熊坂治(ものづくり.com管理人、山梨大学非常勤講師)
ドラッカーと会計	ドラッカー思想の中で専門家の枠にはまりがちな会計の役割を考える	野田弘子(プロビティコンサルティング株式会社 代表 公認会計士 東大法学部卒、ドラッカー塾修了)	
企業経営の強化に向けたあたらしいTQM	ものづくり日本の基礎をつくったのはデミング博士の現場の品質管理QCから経営全体の品質管理TQC(さらに一般化してTQM)に進化した。21世紀のTQMを語る	江崎和博 法政大学 理工学部 経営システム工学科 准教授	

## 21世紀義塾第1期2016年度前期前半 日程表(全土曜日)

日程	時限	ドメイン	テーマ	講義概要	講師
第1回 4月23日	10～12	アート	ものづくり日本の進化と世界への影響	日本のものづくりが果たした世界経済貢献、産業界との共同研究、回転体力学の貢献	古川勇二
	13～15	ワークショップ① 世界の政治経済問題、地球温暖化問題、日本経済の動向から動機づけとなる日本の役割、日本の組織やひとり一人の生き方、使命、について情報交換する(鈴木甫&今岡善次郎)			
	15～17	クラフト	ITを活かしたSCM改革とイノベーションリーダーの役割	東工大ストラテジックSCMでの講演内容(～JFEスチールの挑戦～JFE統合の中で考え実行してきたこと)とイノベーション・リーダーの役割	菊川裕幸
第2回 4月30日	10～12	アート	日本人と日本的経営の強み	江戸時代と明治以降の日本人の比較から見る現代への強みの生かし方	石川泰弘
	13～15	サイエンス	ドラッカー・弁証法・帰納法演繹法、梅棹忠雄、川喜多二郎	正しい答えより正しい問いから現場観察を経て成果を上げるドラッカー思想と日本の知的生産技術の共通思想	今岡善次郎
	15～17	ワークショップ② 21世紀義塾参加を通して組織における課題やテーマを設定する。最も大事な思いや動機について語り合い、現状認識として観察すべき対象を認識する(今岡善次郎&他講師)			
第3回 5月14日	10～12	アート	インテグレーションマネジメント	現実には専門分野別に起こらない問題解決はインテグレーションが鍵	橋本忠夫
	13～15	クラフト	ものづくり技法の活用ノウハウとやる気醸成のコツ	国内25年、海外30年の経験から得た現場カイゼンから経営戦略までの実践知とやる気醸成のコツを体系的に紹介	鈴木甫
	15～17	クラフト	地域活性化プロジェクト事例と成功法則	政官学再生エネルギー開発プロジェクト他IT系ベンチャービジネス立ち上げ	野地英昭
第4回 5月28日	10～12	アート	歴史にみる組織・社会・技術の統合	ビジネスから社会・歴史にみる統合に言語が貢献したコミュニケーションツール	坂巻祐三
	13～15	サイエンス	TOC(制約理論)の思考プロセス	複雑性・不確定性・対立の現実を論理的思考プロセスで経営改善する	石田忠由
	15～17	クラフト	日常業務(仕事、作業)から飛躍するプロジェクトマネジメント	事業を変革する、新規事業を行う、日常業務からの飛躍する方法論。対象が大型化・複雑化・長期化する中で、改革への課題を解決する大型プログラムマネジメントの概説	光藤昭男
第5回 6月11日	10～12	アート	9つのタイプで自分を知る性格心理学「エニアグラム」	生まれながらに持つタイプ別の無意識なエネルギーを知り、スムーズな人間関係を築く要因を解き明かす	橋本淳一郎
	13～15	サイエンス	ITとイノベーション	野中幾次郎SECIモデル、川喜多二郎・根岸博士の発想法の原理とIT活用	加藤美治
	15～17	クラフト	ドラッカーと会計	ドラッカー思想の中で専門家の枠にはまりがちな会計の役割を考える	野田弘子

## 21世紀義塾第1期2016年度前期後半 日程表(全土曜日)

日程	時限	ドメイン	テーマ	講義概要	講師
第6回 6月25日	10～12	アート	理念がつくるいい会社	企業は社会の一部であり、社会との繋がる思想が理念としていい会社を作ることを実証する事例紹介	青木篤実
	13～15	サイエンス	品質工学による経営システム設計論	品質は検査ではなく、製造現場と使用段階での状況を考慮した設計思想が必要	今岡善次郎
	15～17	クラフト	日本のものづくり知のすり合わせ	工場現場に社長や営業、本社管理部門、研究開発一同介して現物見て改善する	柿内幸夫
第7回 7月9日	10～12	サイエンス	西洋と東洋の論理統合	テトラレンマという東洋論理を読み解き、西洋論理との統合による新しい経営戦略のあり方を解説する	八木橋 英男
	13～15	クラフト	MGとTOCスループット会計	会計維新宣言、戦略会計、MG(マネジメントゲーム)、TOC経営	相馬裕晃
	15～17	ワークショップ④ 各自現状認識、観察(オブザベーション)したことについて報告する 今岡善次郎 & 他講師			
第8回 7月23日	10～12	アート	楽しく働くための五段階思考法	個人の能力発揮や目標実現を妨げているメンタルブロックの発見、モチベーション向上、対処などにも役立つ思考法	大江亜紀香
	13～15	クラフト	2図4段階式財務分析法	財務分析を定型フォーム化することで誰でも容易に企業分析が可能となるメソッドの紹介	木幡幸弘
	15～17	クラフト	ビジネスモデルに基づく知財戦略の展開	ビジネスモデルをサポートする知的財産活動を、三位一体で進めていくに当たっての具体的方法論について学ぶ	鶴見 隆
第9回 8月6日	10～12	クラフト	食品開発と地域再生	健康や環境を考慮して農業と食品産業の現状を観察してあるべき事業の方向性を語る	門田直明
	13～15	クラフト	ベストインクラスのものづくり技法	QFD/TRIZ/品質工学を駆使する優良企業に学ぶ最新の設計開発の手法とプロジェクトの進め方	熊坂治
	15～17	ワークショップ⑤ 成すべき実践について方向性を決める 今岡善次郎 & 他講師			
第10回 8月20日	10～12	クラフト	製品開発マネジメント	プリンター組み込みソフトウェア開発における要求開発とSEの役割分担のマネジメント	馬場 圭三
	13～15	アート	「三方良し」の近江商法とドラッカー	日本的経営の原点、近江商法の歴史とその思想、ドラッカーの原点	北村和敏
	15～17	ワークショップ⑥ロードマップをつくる 今岡善次郎 & 他講師			

# 入塾のご案内

## ■運営方針

- ・講義は本塾のコンセプトに沿って共有した方が良いと思われる知見を選択しています
- ・ワークショップでは受講者全員で時代背景や各社の置かれた一般的状況を自分や自社の置かれた状況課題として共有します
- ・機密事項については講師は守秘義務をもって個別にメール・面談のコーチング(問いと傾聴と分析手法アドバイス)します
- ・毎回塾頭の責任として今岡善次郎は講師&コーチの1人として参加します。東京農工大学MOT6年間の自社事例演習、多摩大学MBA6年間の論文指導、ドラッカー今岡塾4年交流会の経験、そして組織人・コンサルタントとしてのエンジニアリング会社、製薬会社、ソフトウェアベンダー、外資系コンサルタント会社で多様な数多くの事業を支援してきた経験と人脈でカリキュラム編成し真摯なコーチングを行います
- ・修了者には「21世紀塾修了証」(塾長、塾頭、塾顧問名義)を発行します

**塾長** 古川勇二 (職業能力開発総合大学校校長、元都立大学工学部長、元東京農工大学MOT研究科長、工学博士)

**塾頭** 今岡善次郎 (MN21代表、法政大学理工学部経営システム工学非常勤講師、元東京農工大大学院MOT/元多摩大学大学院MBA客員教授、元ドラッカー塾塾長)

**塾顧問** 橋本忠夫 (公益財団法人育志会専務理事、元多摩大学大学院MBA研究科長、元サントリ(株)取締役、工学博士)

## ■料金体系

- ・2016年度前期10回30限の講義&コーチング 1人50万円(所属組織代理出席可、1社2人の場合は追加1人45万円)
- ・定員12名

■企業向けオンサイトでカリキュラム個別設計の「出前塾」引き受けます

## ■問い合わせ&お申込み先

KK. MN21(株式会社21世紀ものづくり日本)

<http://www.bizdyn.jp> 今岡善次郎

〒164-0011東京都中野区中央5-8-8-303

TEL03-5342-3901 Fax03-3380-8297

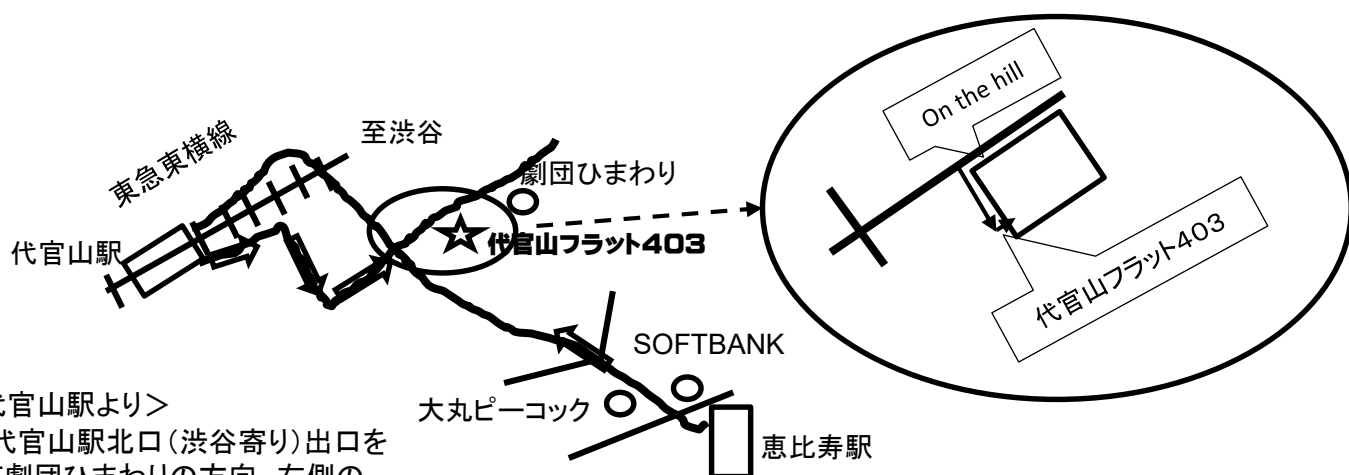
eメール: [imaoka@bizdyn.jp](mailto:imaoka@bizdyn.jp)

- ・略歴と「自分の人生と仕事について考えていること」レポートA4 1枚を添えて上記メール、Fax宛て送付してください。
- ・資料「21世紀ひとづくりへの提言(講師陣執筆)」論文集ご希望の方は上記にご連絡下さい。
- ・質問や要望をお待ちしています。

# ■21世紀義塾 場所&アクセス

代官山フラット 403 (090 2538 7867今岡善次郎)

渋谷区恵比寿西2-15-9 代官山駅徒歩4分、恵比寿駅徒歩7分



<代官山駅より>

1. 代官山駅北口(渋谷寄り)出口を出て劇団ひまわりの方向、右側の陸橋を直進する
2. 陸橋降りて突き当りを右に曲がり直進する
3. 突き当りを左折する
4. 十字路を超えて直進すると右側にON THE HILLが見える
5. 右に入った入口に代官山フラット